

JP081 八丈島 (はちじょうじま)

東京都：八丈町

位置	N 33° 06′ E 139° 48′
面積	6,948ha

環境構成【火山地形（島嶼）／樹林（照葉樹林、二次林）／農耕地】

東京から約 290km 南方に位置し、高知県の室戸岬とほぼ同緯度にある。島は南東部の三原山（701m）と北西部の八丈富士（854m）という二つの火山が連なったひょうたん型をしている。また八丈本島の西約 4km のところには八丈小島という無人島がある。

八丈島は近くを流れる黒潮の影響を受け、冬は温暖で一年を通して雨が多く風も強い。

火山としての歴史の古い三原山には照葉樹林の林があり、一方の八丈富士には中央火口丘に湿原がある。

八丈小島にはアカコッコ、イイジママシクイ、カラスバトの生息する森が残されている。ノヤギが繁殖していたが駆除され、植生の回復が進んでいる。



写真：菊池健

選定理由

A1	カンムリウミスズメ・アカコッコ・ウチャマセンニュー・イイジママシクイ
A2	カラスバト・アカコッコ・イイジママシクイ
A4ii	カンムリウミスズメ

保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

国立公園（富士箱根伊豆）、都道府県立自然公園、自然環境保全地域

保全への脅威

- ・八丈小島においてはカラスとドブネズミの影響、八丈島ではカラスとアオダイショウの影響が懸念される
- ・釣り人が磯へ入ることにより、残り餌などが海鳥の天敵となるカラスを誘引する
- ・八丈小島においてはササ原の拡大により野鳥の生息環境が悪化している例がある。

- ・森林伐採、植林、道路の拡幅工事等による生息地の減少。
- ・イタチ(移入種)による鳥類の捕食。
- ・(長期的にみた場合)火山活動によって生息地の消失が起きる可能性が考えられる。

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類 (IBA 選定基準種) の個体数の変化
不明
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：無
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境変化：
変化がある：小地根で繁殖していたウミネコが八丈小島本島に繁殖地を変えた
八丈小島においてクロアシアホウドリが繁殖を始めた
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：
普通 (70～90%が最適の状態)
- ・ IBA エリアの保安全管理計画の有無：無

保全活動

- ・ 外来種のコントロール：実施者 (八丈町)
内容：八丈小島におけるノヤギの捕獲、個体数調査
- ・ 環境教育活動：実施者 (八丈ビジターセンター)
内容：探鳥会、バードウォッチング入門教室、講演会など
- ・ 法律制定、政策、規制：実施者 (東京都)
- ・ モニタリング調査：実施者 (伊豆諸島自然史研究会)
内容：八丈小島におけるクロアシアホウドリ他のモニタリング調査を継続している
- ・ 経済活動を通じた保全 (エコツーリズム等)：実施者 (八丈島島内事業者)
内容：自然観察ガイドツアーを実施

IBA サイトの保全に関係する地域のグループ

- ・ 伊豆諸島自然史研究会

見られる鳥

八丈島では、アカコッコ、イイジマムシクイ、カラスバトなどの地域を特徴づける野鳥の他に、本州の別亜種として、オーストンヤマガラ、タネコマドリ、モスケミソサザイ、シチトウメジロなどが生息している。オーストンヤマガラの生息域は、三原山側に限られている。

留鳥	コジュケイ、キジ、カラスバト、キジバト、ホオジロ、ヒヨドリ、モズ、ミソサザイ、コマドリ、イソヒヨドリ、トラツグミ、アカコッコ、ウグイス、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、スズメ、ハシブトガラス
-----------	---

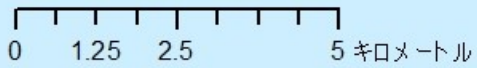
夏鳥	ホトトギス、アマツバメ、イイジマムシクイ、アオバズク
冬鳥	ウミウ、ミサゴ、ノスリ、ハヤブサ、チョウゲンボウ、キセキレイ、ハクセキレイ、タヒバリ、アトリ、ジョウビタキ、ツグミ、オナガガモ、コガモ、カシラダカ
旅鳥	アマサギ、ゴイサギ、キアシシギ、イソシギ、ムナグロ

*八丈島の周辺海域は、マリーン IBA (Marine Important Bird and Biodiversity Areas : 海鳥の重要生息地) に選定されている

詳しくはこちら <http://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/miba/>

関連団体・自治体・施設等

- ・八丈ビジターセンター



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community